

5. Local FairTrade 認定

多文化共生
Commons

① 多文化共生農家

② 多文化食堂・SDGs会社

2. 多文化農家：生姜茶

熊本学園大学 FairTrade 研究会 5/12 Café 10 周年

Café FELICHA
フェリーチャ・ともに幸せに

2024 世界 Fair Trade -Day月間
持続可能な多文化共生 農村づくり @熊本学園大学

@Kuma Gaku Univ.

5/7 火~30 木 インドネシア人が働く多文化共生農家：池福農園 生姜茶 (植木)

Local Fair Trade 生姜

Global Fair Trade 砂糖

■環境にやさしい (有機肥料・低農薬)
■多文化共生農家で、栽培された生姜を使った

■フィリピン ネグロス島で、栽培
■Fair Trade 無精製・黒砂糖

Local + Global、Fair Trade

☆韓国風の生姜茶!!

Ice・Hot 250 円

生姜・茶

生姜農園

ネパール店

Network 形成

親密な関係づくり

多文化共生 Commons

3. 多文化食堂：カレー

熊本学園大学 FairTrade 研究会 5/12 Café 10 周年

Café FELICHA
フェリーチャ・ともに幸せに

2024 世界 Fair Trade -Day月間
持続可能な多文化共生 農村づくり @熊本学園大学

@Kuma Gaku Univ.

5/23 木 ネパール料理(Local FT) x ネパール珈琲(Global FT) 11:00 ~ 14:00

■ネパール人シェフが作るカレー：エスニック食堂、サンジ sanji

■熊本発フェアトレード・コーヒー：WITH「ヒマラヤの薫り」

Local + Global、Fair Trade

学生 500 円 一般 700 円 (カレーのみ) ※コーヒーセットの場合、コーヒー特別価格、120 円!! 他ドリンクは、通常価格。

○主催：熊本学園大学フェアトレード研究会 ○後援：NPO 法人東アジア共生文化センター

【事前予約(必須)】 [予約め切：5/17(金) 23:55]
①Google フォームにて予約：<https://forms.gle/Ad7BHw21f8s3Nudc9>
②メールにて予約：eabookcafe@gmail.com (熊本学園大学 14 号館 2 階)
③FAX にて予約：096-372-0702 (宛先：申) ↓以下を記入してこの用紙をそのまま送信
■お名前： _____ ■予約人数： _____ 名
■連絡先： _____



フェアトレードカフェ来てね

熊本学園大生 運営10年

多文化共生へ 講演会も企画

途上国の生産者に適正な対価を支払って輸入するフェアトレード（FT）の普及に取り組み熊本学園大生が運営するカフェ「Felicha」（フェリチャ）が、開店から10年を迎えた。知名度を上げようと、新商品の開発やポイント機能導入などに頭をひねる。

2014年5月、正門近くの14号館2階に店を構えた。名前は国際共通語「スペイン語」で「幸せ」の意味。外国語部の申請、直教授ミの学生が設立した学生

団体が運営、10人で始まったが、現在は韓国、台湾、ベトナム、中国の学生も加わり、約70人で活動している。

カフェでは「ネパール」や「ラオス」スリランカ産コーヒーを提供。店内には壁新聞やFT商品も並べ、FT運動の意義を発信。熊本市主催のマルシェ（11月）や商業施設の催しにも積極的に出店し、学外へのPRに力を入れている。

新型コロナウイルス禍による3年間の休業を経て昨年再開したが、ノウハウが乏しく本格的な活動は今年4月以降となった。新たにイチゴミルクをメニューに加え、LINE（ライン）のポイント機能を導入した。さらに、大学周辺や市中心部のFT商品を扱う店舗を巡るスタンプラリーを計画する。アドバイザーとして今もFT普及に携わる卒業生を巻き込み、新店舗の展開も視野に入れる。

「今までにない斬新な方法で、より多くの人に知ってもらえる」と期待。委員の中川郁美さん（20）は「SNS（交流サイト）の活用など広報に力をつけたい」と意気込む。

FT月間の5月は7日から、カフェで多文化共生などをテーマにした催しを開催。韓国風「生姜茶」（30日まで）、やネパール料理「ローカド」をテーマにした講演会（29日）がある。申教授は「地域、世界に貢献できる取り組みにするためにも、ぜひ多くの人に足を運んでほしい」と話した。

「Felicha」を運営する熊本学園大の学生たち。4月30日、熊本市中心区。

（米本充宏）



多文化農家：生姜茶



多文化食堂：ネパール・カレー



Local Fair Trade マルシェ

SUSTAINABLE・MULTICULTURAL KUMAMOTO RURAL MARCHÉ 2024



日時：2024.10.27.(日) / 12.22.(日) 10時~16時
場所：肥後銀行 学園大通支店 駐車場・2階ホール

多文化共生農家の農産品販売

(マイバッグ・マイ容器 ウェルカム)

① エスニック食堂・SDGs ショップ、料理販売 (11:00~13:30)

Halal Food・インドネシア ■ネパール ■ベトナム ■韓国 等

② 映画上映・日本語 Quiz 大会 (14:00~15:00)

10/27 「走るチャウン」(キム・テヨン監督:35分)

12/22 「ナターシャ」(キム・ジュリ監督:31分) + 「ヒジャブ」(Xavi Sala 監督:8分)

■多文化農家 One チームになって、クイズ (景品あり)



多文化共生農産品

株式会社 Sora farm group [八代] びれっじあっぷ農園 [菊池]

Indo x Japan Vietnam x Japan Thai x Japan

堀農園 / ミノマト [阿蘇]

池福生姜農園 [植木]

Indonesia x Japan Cambodia x Japan

ココマルファーム [合志]

イスル有機農園 [菊池]

Vietnam・Indonesia x J

有機農園 百草園 [植木]

Korea x Japan Nigeria x Japan

業務推進協同組合 [合志・監理]

くまなん事業協同組合 [八代・監理]

熊春協同組合 [植木・監理]

Ethnic・SDGs SHOP

Halal Food [インドネシア] サンシ sanji [ネパール] ウリシクダ

① 多文化共生農家・農産品

② 多文化食堂・SDGs会社



歳末 Merry CHRISTMAS SALE

外国人との共生を
夢見る農家と
あたたかい年末を!

持続可能な多文化共生農村づくり 2024

Local Fair Trade マルシェ

SUSTAINABLE・MULTICULTURAL KUMAMOTO RURAL MARCHE 2024

Indonesia, Nepal Coffee, Laos, Vietnam, Cambodia, Myanmar 文化体験, Thai

12/22 (日)
10時~16時
肥後銀行
学園大通支店
駐車場

多文化共生農家の農産品販売
(マイバッグ・マイ容器 ウェルカム)

Indonesia x Japan, Thai x Japan, Philippines x Japan, Vietnam x Japan, Cambodia x Japan

LFTM2024 主催: Local Fair Trade マルシェ実行委員会、NPO 法人東アジア共生文化センター
共催: 熊本学園大学フェアトレード研究会、肥後銀行学園大通支店、後援: 熊本県、熊本市国際交流振興事業団、大江校区社会福祉協議会、桜十字病院、熊本日日新聞社、協力: JICA アスク熊本

多言語「あいさつ」スタンプラリー

MERRY CHRISTMAS スタンプラリー

「こんにちは」を表す 5ヶ国語を あつめましょう!

タイ語、韓国語で「こんにちは」は?、インドネシア語、ミャンマー語、ベトナム語、英語・ナイジェリア語、カンボジア語

多文化共生農産品

株式会社 Sora farm group (八代) 堀農園/ミニトマト (阿蘇)

Vietnam x Japan, Indonesia x Japan, Korea x Japan, Thailand x Japan, Nigeria x Japan

FILM・Ethnic SHOP

映画「Natasha」(ウズベキスタン) 14:00 字幕: 4ヶ国語
異文化体験 (ミャンマー) 全日
Fair Trade Café (ホール) 全日

熊本学園大学 FT 研究会

① 多文化共生農家・農産品



② 多文化食堂・SDGs会社



5月、Fair Trade 月間 2025

持続可能な多文化共生農村づくり

多文化共生農家が丹精込めて育てた5月の野菜!

Local Fair Trade マルシェ

SUSTAINABLE・MULTICULTURAL KUMAMOTO RURAL MARCHÉ 2025



5/31 (土)
10:20~16:00
メディメッセ 桜十字 熊本
サンリブシティくまなん 3階
平成駅(熊本)前

多文化料理屋 出店

(韓国・ベトナム・ネパール・インドネシア等)

ミャンマ
ー大地震
支援募金

多文化共生農家の農産物 販売

(マイバッグ・マイ容器 ウェルカム)



LFTM2025

主催: Local Fair Trade マルシェ実行委員会、NPO 法人東アジア共生文化センター
共催: 熊本学園大学フェアトレード研究会、桜十字病院、協力: 熊本市国際交流振興事業団、Kumamoto Kurasu、JICA デスク熊本、在熊本ベトナム人協会、熊本ネパール人協会、熊本ラオス友好協会

多言語「あいさつ」スタンプラリー



スタンプラリー

景品あり

「こんにちは」
を表す
5つの言語を
あつめましょう!

インドネシア語



多文化 共生 農産物

株式会社 Sora farm group [八代]

堀農園/ミニトマト [阿蘇]



池福生姜農園 [種木]



ココマルファーム [合志]

イスル有機農園 [菊池]



くまなん事業協同組合 [八代・監理]

熊春協同組合 [種木・監理]

びれっじあつぶ農園 [菊池]



多文化料理屋・SDGs 団体企業



2025年 5/31(土)

熊本学園大学 FairTrade 研究会 5/12 Café 11 周年

Café FELICHA

Global LOCAL Fair Trade

2025 世界 Fair Trade -Day月間

持続可能な地球村と多文化共生農村づくり
©熊本学園大学

@Kuma Gaku Univ.

5/7 水 Global FairTrade: ネパール農家、苗木・学校支援 パネル展示

- 気候変動による、地球の木 滅失
- ヒマラヤ山脈に、苗木支援
- 気候変動による、ネパール大洪水
- 小学校に、ゼーラー種子提供

5/7 水 Local FairTrade: 熊本の多文化農産物マルシェ パネル展示

- 熊本の多文化共生農家、野菜・農産物
- 多文化食卓・SDGs企業とコラボ
- 肥後銀行の駐車場で、昨年2回開催
- 環境にやさしい多文化共生指向

5/16 金 Global Fair Trade 抽籤 試飲会 / PPT・Board リレー

- Global Fair Trade 抽籤 試飲会
- 本学の学生食堂の前で、キサンベン
- Local Fair Trade ボード・リレー
- 展示 PPT ボード、フォトリレー

5/31 土 Local FairTrade マルシェ @メディメッセ桜十字 10時~16時

- 観望・多文化共生農家の野菜、農産物
- 多文化料理屋・SDGs企業 出店・展示
- 多言語挨拶スタンプラリー

主催: 熊本学園大学フェアトレード研究会
共催: NPO 東アジア共生文化センター
協賛: 熊本県 14 団 1 社 55 団 1 社 1 会

LOCAL Fair Trade

2025

多文化共生農家 動画制作キャンプ



夏の思い出、 Fair Trade キャンプ



9/1(月)

午前:動画の練習
午後:農家周辺撮影

9/2(火)

午前:農家の支援
午後:農家撮影
(多文化共生)

9/3(水)

午前:農家撮影
午後:編集・発表会
・キャンプファイヤー
(金峰山キャンプ)

主催:熊本学園大学 FairTrade 研究会・熊本市国際交流振興事業団、後援:NPO 東アジア共生文化センター、助成:(一財)三菱みらい育成財団「21世紀型 教養教育プログラム」助成事業



第10回くまもとフェアトレードマルシェ

2025 11/16 SUN 10:00~16:00

場所 びぶれす広場 (熊本市中央区上通町2番)

テーマ グローバル & ローカルフェアトレード

フェアトレードは「公正な取引」。開発途上国の産品を公正な価格で買い取り、継続的に販売することで、生産者の自立を支援し、貧困や児童労働、地球温暖化などの課題解決を目指す活動です。私たちはフェアトレードを、「海外の小さな村や町に暮らす人々(グローバル)」と、「熊本で共に暮らし働く海外出身の人々(ローカル)」、そして「熊本の皆さん」をつなぐ「もの」と「ところ」の架け橋と考えています。これをきっかけに、地域の中で多文化が共に生きること、そして「ものの価値」について一緒に考えてみませんか？

フェアトレード野菜
Fair Trade 1,000
パン 焼き菓子工房 めりめろ
フェアトレードシティくまもと推進委員会
びれっしあつぷ農園 (熊春協同組合)
熊本県海外協力協会 (JICA海外協力隊 熊本県OV会)
株式会社 Sora
ココマルファーム (業務推進協同組合)
(株)TAKATA PAPER PRODUCTS
UMU
NPO法人 ゆうステーション 熊本
百草園
チャリティアート まめじも
ローカルフェアトレードウリシクタン
フェアトレードラブランド
桜十字グループ
熊本学国大学フェアトレード研究会
NPO法人 東アジア共生文化センター

めっちゃいいね!
Banana Paper パナナペーパー製品
 Bread・Cookie フェアトレードパン・クッキー
まうごつよかばい
Coffee フェアトレードコーヒー
Chocolate フェアトレードチョコレート
Vegetables フェアトレード野菜
フェアトレード 雑貨

ローカル・フェアトレード

意味は？

外国人労働者と協力し、信頼関係を築きながら環境にやさしい地域農業の持続可能な発展と多文化共生の実現を目指す取り組みです。

何のためにやるの？

- ・ローカル 地域内の生産者と消費者の間での公平な取引による持続可能な地域づくり
- ・多文化共生 外国人が働く多文化共生農家とSDGs・エスニック消費者をつなぐ
- ・環境にやさしい 規格外農産物を捨てず食糧ロスを減らす等の親環境農法

ローカルフェアトレードの考え方

- ヨーロッパ型：多文化共生×環境 → 環境重視
- 北米型 (アメリカ・カナダ)：多文化共生×環境 → 多文化共生重視
- 韓国型：海外FTと国内商品をミックス
- 熊本モデル：多文化共生農家 x SDGs・エスニック消費者

これもLocalフェアトレード

規格外農産物
見た目が悪いという理由で規格外農産物を捨てて、食糧ロスを生じさせません。

多文化食堂・SDG会社
多文化共生農家の農産物を定期的に購入し、それを活用したメニューを開発しています。

遺伝子組み換えなし
人体リズムを破壊し自然を汚染させる遺伝子进行操作した農産物栽培をしません。



規格外農産物



SDGs会社・多文化食堂



遺伝子組み換えなし

ローカル・フェアトレードマーク (案)

人口減・少子化・超高齢社会が到来し、外国人労働者を入れる農家が増加しています。支援団体や多文化食堂・SDGs会社が、担い手不足の農家および言葉や生活・習慣の違いで不安・困難を抱える外国人労働者と共に農村地域ぐるみで支え合う関係づくりを推進していくマークです。



ローカルFTシンポジウム(2026.5)

■主催:熊本市国際課

■シンポジウム3部:フェアトレードシティーくまもと協議会ローカルフェアトレード部会

■熊本学園大学FT研究会の学生10名余りが登壇



フェアトレードシティー
認定15年で記念シンポ

熊本市

熊本市は16日、フェアトレード（FT）シティー認定15周年を記念したシンポジウムを市国際交流会館（中央区）で開いた。写真。市のFTシティーの取り組みを知ってもらい、活動の輪を広げる狙い。市国際交流振興事業団共催。

フェアトレードとは、途上国の産品を適正な価格で販売する「公正な貿易」のこと。熊本市は2011年6月、アジアで初めて、世界で1000番目にFTシティーに認定された。

シンポジウムには、約100人が参加。逗子FTタウンの会（神奈川県）の長坂寿久理事が「『フェア』って何だろう」と題して基調講演した。

「持続可能な多文化共生農村作り」をテーマにしたパネルセッションでは、熊本県農業法人協会の光永カオリ副会長が「安くものを買った続き続けたら、人も社会も疲弊する。地域を支える仲間として受け入れる必要がある」と強調。熊本学園大学の申明直教授は、県内で外国人の技能実習生を受け入れている農家の農産品などを販売する「ローカルフェアトレード・マルシェ」を開いたことを報告した。

（大島崇人）

① 多文化共生農家

② 多文化食堂・SDGs会社

Local FairTrade 認証

- ① 多文化共生共創
- ② 環境にやさしい

農家・SHOP調査

認証ガイドライン

Local FT ラベル付着 農産物 生産・消費

規格外品等流通(ローカル・F2F)

マルシェ・多文化料理・日本語ゲーム

東アジア共生映画上映

多文化移動図書館(多言語絵本)

多文化共生
Commons

親密圏形成

Alternative
公共圏形成

- 多文化農産品：直販・規格外品流通
- 多文化食堂・SDGs会社
：多文化食材栽培委託・多言語予約

- 地域循環・多文化共生圏
- 外国人農業労働者「担い手塾」
→ 持続可能な地域づくり担い手